

# 議会だより 吉野ヶ里

28号

平成25年  
6月定例会



毎回多くの来客でにぎわう軽トラ市

- 6月定例会議案審議 ..... 2-4
- 議案賛否状況 ..... 5
- 一般質問 ..... 6-19
- 議運・広報研修報告・編集後記 ..... 20

議会会議録がインターネットで見られます。

吉野ヶ里町のホームページ <http://www.town.yoshinogari.saga.jp/>  
にアクセスし「吉野ヶ里町議会」「吉野ヶ里町議会会議録」をクリックしてください。

【編集・発行】

佐賀県吉野ヶ里町議会

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田321-2  
TEL 0952-37-0338

【印刷】ビッグサム ティー&ビー 【発行年月日】平成25年7月30日

## 議運・広報委員会視察研修報告

### 議会運営委員会

議会運営委員会は7月10日・11日に「議会改革」及び「葬祭公園」の件で視察研修を行った。昨年より本町で取り組んでいる議会改革の先進地である福岡県新宮町へ研修に行った。

新宮町は、人口約27600人と、福岡市のベッドタウンとして、年々人口が増加している近年では少ない町であった。議員定数も23年4月より16名を12名に削減し、現在は議会報告会を行っているとのことでした。

最初は10か所に分けて行ったが、出席者が少なく、本年は一か所で午前と午後の2回に分けて開催されていた。また、一般質問についても一問一答方式で、質問時間は答弁を除く30分と決めてあった。答弁に対しては、ほとんど町長が答弁されることとして

た。私共も議会改革の中で今後協議したいと思う、大変良い研修でした。

次にもう一つの研修先、山口県の田布施町と平生町が、合同で建設・運営されている田布施・平生合同斎苑を視察した。

田布施町は人口約16000人、平生町は人口約13000人で合計約29000人であった。

両町は、ゴミ処理を共同でされていて、一部事務組合の中で斎苑の管理運営もされていた。

火葬炉基盤3基で本町神埼市合同の斎場計画と同じであった。

施設の中には、通夜から葬儀まで出来る部屋も作られていて、最近はこの部屋の利用も多いとのことであった。森の中に建設されていて、近代的な建築で、斎場という感じは、まったくなかった。



新宮町議会議場

今回の研修は多くのことを学び、大変良い視察研修が出来た。

(和孝)

### 議会広報 特別委員会

広報委員会は7月11日に大分県日出町で「議会広報」について、12日に同県豊後高田市において「街づくり」の現状について視察研修を行った。

日出町は平成16年、1市2町1村の合併協議会から離脱し、合併しない町として生きていくことになり、行財政の簡素化

を図りながら、将来にわたって持続可能な財政運営の確立、「明るい展望の持てる町」の実現に向け推進されていた。

委員は、各常任委員会から2名選出の6名で構成されている。

編集方針は、読みやすく、住民に親しまれる議会だより、行政のチェック機能としての役割を認識し、結果だけでなく、決まるまでの経過をできるだけ詳しく載せる。

議案審議の内容については、だれにでも分かるように掲載し、難しい用語を使う場合は、「一口メモ」等で解説する。

また、親しまれる広報紙づくりをめざし、住民に登場していただく紙面づくりをされ、表紙も多くの住民の方が登場されており、本町の議会だよりを参考となる多くの事を学ぶ事ができた。

豊後高田市は「昭和の町」づくりとして全国的に有名な町です。昭和口マン蔵、駄菓子屋の夢博物館、昭和の夢

町三丁目館などを中心とし、商店街全体が昭和30年代にタイムスリップしていた。

観光客が一過性に終わらず持続するように、豊後高田市観光まちづくり株式会社を中心となり年々「昭和の町」が変化している。

街づくりのヒントを見させてもらった。

帰路に昨年7月豪雨災害があった耶馬溪町、山国町に回ったが、災害復旧に多くの年月を要すると思われ、防災に対する備えの大切さを痛切に感じた。

(勲)



日出町広報研修

## 編集後記

参院選へ向け、各政党の動きも慌ただしい今日この頃です。

しかし、それとは裏腹に都議会選でも有権者は関心が薄く、これからの日本の政治が気になる所です。

そういう中、6月定例会では議長を除く全議員が一般質問に立ち、商工業、農業の振興、道路の整備等を質問、特に道路問題には6名がそれぞれ異なった目線から行ない、町の発展に欠かせない交通網の構築を指し示す質疑応答がありました。

実現へ向けて、執行部の奮起を願うところです。

6月27日記(茂)

○議会広報特別委員会

委員長 古川 勲

副委員長 古川 輝英

委員 中島 正晴

城島 敏行

多良 光英

伊東 健吾

馬場 茂



給与削減！二役6% 職員4.2%〜5.5%

●平成25年7月から平成26年3月までに支給する給与の特別措置

東日本大震災の復興財源として、国家公務員給与が昨年の4月から平均7.8%削減され、また、本年7月からの地方公務員給与引き下げを前提とした改正地方交付税法が3月29日に成立した。

今回の国の措置については、全国知事会、全国町村会等地方6団体とも、地方固有の財源である地方交付税を給与引き下げの要請手段として用いたことを遺憾とし、今後は国と地方の協議を十分に経ることが必要であり、地方公務員給与のあり方について検討の場を設けることを国に対し、要請した。

町長としても今回の措置を遺憾に思うところであるが、東日本大震災を受けた例外的・臨時措置として、その必要性に鑑み、平成25年7月から平

成26年3月までに支給する町長、副町長、教育長並びに一般職の職員の給料を削減するため、新たに、本条例を制定する。

○7月から9ヶ月間、町長、副町長、教育長の給与を6%、職員2級以下4.2%、3級から6級まで5.5%削減する。

## 地元企業に受注チャンスを

### 契約

●立野汚水枝線公共下水道管渠布設工事請負契約の締結

- (一) 契約の目的 立野汚水枝線公共下水道管渠布設工事請負契約
- (二) 工事場所 吉野ヶ里町大曲地内
- (三) 工事名 立野立野汚水枝線公共下水道管渠布設工事
- (四) 契約の方法 指名競争入札
- (五) 契約金額 1億91

三役・職員の給与減額表(支給額)

| 職名      | 給与額 | 改正前      | 減額率  | 改正後      |
|---------|-----|----------|------|----------|
| 町長      |     | 750,000円 | 6%   | 705,000円 |
| 副町長     |     | 600,000円 | 6%   | 564,000円 |
| 教育長     |     | 525,000円 | 6%   | 493,500円 |
| 職員 2級以下 |     | 184,568円 | 4.2% | 176,816円 |
| 職員 3級以上 |     | 347,106円 | 5.5% | 328,015円 |

※職員は平均給与を記載  
9ヶ月で約21,000千円の人件費削減。

**A** 神埼市郡(神埼土木事務所)管内のA級業者で、推進工法の入札に参加できる7業者を選定した。

**Q** 今度の答弁では納得できない。JV方式や工区割りで、地元企業に受注チャンスを与えるべきではないか。

**A** 合併前の町村で実施していたJV方式か、工区割りで発注は取り入れなかったか。

**A** 建設工事共同企業体取扱い要領で、5億円以上の工事はJV(企業体)として指名することができ、今回の工事は1億程度であった。

工区割りにについては、管路がつながっており、

**Q** 安心子ども基金保育士処遇改善臨時特例事業補助金144万円の使途は。

### その他のQ&A

工区分けしなかった。

**Q** 今の答弁では納得できない。JV方式や工区割りで、地元企業に受注チャンスを与えるべきではないか。

**A** 推進工法は、一般化しており、指摘の件については、地場産業の活性化、育成の観点からも十分に検討する。

**A** 推進工法は、一般化しており、指摘の件については、地場産業の活性化、育成の観点からも十分に検討する。

### 議場通信

○これまで吉野ヶ里町の議場は、傍聴者席の椅子が悪い。マイク施設は旧型で良く聴き取れないなどの苦情がありました。

○今年6月、背付3人掛椅子26人分を新調し、9月にはマイク施設を近代的な音響システムに改修する予定であります。

○傍聴者の環境も整いましたので、執行部、議員を叱咤激励する意味でも、多数の傍聴者をお待ちいたしております。



▲公共下水道管渠が布設される町道中核工業団地・目達原

## 6月 定例会 案件賛否状況

| 第2回(6月)定例会                                    |    |      |       |   |   |   |   |   |   |   |
|-----------------------------------------------|----|------|-------|---|---|---|---|---|---|---|
| 平成二十五年七月から平成二十六年三月までに支給する給与の特例措置に関する条例        | 可決 | 14:0 | 吉富光三郎 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 平成二十五年立野汚水枝線(七〇五―七〇四路線)公共下水道管渠布設工事請負契約の締結について | 可決 | 14:0 | 馬場茂   | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 平成二十五年吉野ヶ里町下水道特別会計補正予算(第1号)                   | 可決 | 14:0 | 多良正裕  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 平成二十五年吉野ヶ里町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)                | 可決 | 14:0 | 古川輝英  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 平成二十五年吉野ヶ里町一般会計補正予算(第1号)                      | 可決 | 14:0 | 古川勲   | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 佐賀県市町総合事務組合規約の変更に係る協議について                     | 可決 | 14:0 | 中島哲夫  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 吉野ヶ里町暴力団排除条例の一部を改正する条例                        | 可決 | 14:0 | 伊東健吾  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 吉野ヶ里町子ども子育て会議条例                               | 可決 | 14:0 | 伊東和孝  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 専決処分の承認を求めることについて                             | 承認 | 14:0 | 筒井佐千生 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 【吉野ヶ里町国民健康保険条例の一部を改正する条例】                     | 承認 | 14:0 | 手塚隆美  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 専決処分の承認を求めることについて                             | 承認 | 14:0 | 多良光英  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 【平成二十四年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第7号)】                   | 承認 | 14:0 | 城島敏行  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|                                               | 承認 | 14:0 | 中島正晴  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|                                               | 承認 | 14:0 | 立石良雄  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
|                                               | 承認 | 14:0 | 大隈正道  | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※議席番号順

○=賛成

●=反対

欠=欠席

# 町政へ物申す

次頁から一般質問に14人が激論

# 駅北地域の活性化計画はいつから行うのか

〔町長〕今後定住化促進に向け取り組む



多良 正裕 議員

**問** 吉野ヶ里町の市街地形成は、三田川庁舎及び東背振庁舎の二か所を「生活拠点」と定め、行政施設などの集積を図ると「吉野ヶ里町総合計画」で定められている。

**答** 吉野ヶ里町の市街地形成は、三田川庁舎及び東背振庁舎の二か所を「生活拠点」と定め、行政施設などの集積を図ると「吉野ヶ里町総合計画」で定められている。

**問** 駅北周辺の活性化を図るためには農振法の開発許可要件となっている駅から300m範囲内を考えると、県道吉野ヶ里公園線を含め吉野ヶ里保育園の民営化や建て替え問題、住宅地整備などを踏まえ総合的に取り組むべきではないか。

**答** 建設課長 吉田地区の土地区画整理事業が平成20年に白紙となり、以後動きはない。

**問** 町道の部分改修ではなく、町づくり基本計画の企業誘致に本気で取り組む気持ちはあるのか

**答** 副町長 企業誘致については吉野ヶ里町は国営吉野ヶ里歴史公園のPR集客にも貢献し、町づくり、活性化の面でも頑張ってもらっている。是非、継続してやってもらいたい。充分に支援する。

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

特に、両庁舎周辺は民間主導による土地区画整理事業等により、魅力ある市街地の形成を図る。駅北側の地域は、計画的な土地利用を推進し活性化を図るとなっている。議会で議決された「町づくり基本計画」でありながら全く動きがない。



▲いつから始まる 駅北活性化計画

**問** 平成29年度までに工業用地を3ヘクタール確保すると総合計画に掲げているが、実態は空用地や空工場跡を紹介するだけで積極性が感じ取れない、近隣の市町は企業誘致や定住促進を積極的に進めるため、

**答** 副町長 企業誘致については吉野ヶ里町は国営吉野ヶ里歴史公園のPR集客にも貢献し、町づくり、活性化の面でも頑張ってもらっている。是非、継続してやってもらいたい。充分に支援する。

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効



▲三津工業団地東側の予定地 動かねば何も始まらない

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

# 盛況な軽トラ市、町は継続事業としての考えは

〔商工観光課長〕町として支援していきたい



吉富 光三郎 議員

**問** 平成22年3月、第1回開催となった吉野ヶ里夢ロマン軽トラ市、早くも3年3ヶ月が経過し40回が開催されました。

**答** 町として、今までの成果、効果をどのように評価されるのか。

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 平成22年3月、第1回開催となった吉野ヶ里夢ロマン軽トラ市、早くも3年3ヶ月が経過し40回が開催されました。

**答** 町として、今までの成果、効果をどのように評価されるのか。

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 平成22年3月、第1回開催となった吉野ヶ里夢ロマン軽トラ市、早くも3年3ヶ月が経過し40回が開催されました。

**答** 町として、今までの成果、効果をどのように評価されるのか。

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 平成22年3月、第1回開催となった吉野ヶ里夢ロマン軽トラ市、早くも3年3ヶ月が経過し40回が開催されました。

**答** 町として、今までの成果、効果をどのように評価されるのか。

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 平成22年3月、第1回開催となった吉野ヶ里夢ロマン軽トラ市、早くも3年3ヶ月が経過し40回が開催されました。

**答** 町として、今までの成果、効果をどのように評価されるのか。

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 平成22年3月、第1回開催となった吉野ヶ里夢ロマン軽トラ市、早くも3年3ヶ月が経過し40回が開催されました。

**答** 町として、今までの成果、効果をどのように評価されるのか。

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 平成22年3月、第1回開催となった吉野ヶ里夢ロマン軽トラ市、早くも3年3ヶ月が経過し40回が開催されました。

**答** 町として、今までの成果、効果をどのように評価されるのか。

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効



▲毎回、大勢のお客さんで賑わう軽トラ市

**問** 町長 開催に伴い視察、研修、22年3月より開催、継続と商工会の行動力には敬服する。県内県外と軽トラ市効

# （仮称）総合文化センター建設費 20億円では大きく不足 構想ばかり 一人 あるき



伊東 健吾 議員

【町長】今後、詳細について検討する

行い、議会と協議する。

**問** 仮称総合文化センター建設計画は、文化ホール、図書館、生涯学習センター（第二の公民館）、子供交流館で、現計画事業費（20億円）では出来ない。お金にあった、規模の見直し、また管理費が掛からない。一年に数回しか利用しない施設でなく、多目的に使える施設に計画変更すべきと考えるが、町長の考えは。

**答** 町長 建設場所について、大塚ヶ里南では議会の半数以上の同意がまだ得られず、基本構想の見直し等を早く

**問** 農地の流動化推進と遊休農地の活用計画で、農地が流動する時は、地区内の農家に出来るだけ流動させる行政指導を行うべきで、町外の農家に流動するのは、最終策だ。また、関係課において、十分なる対応策は出来ているのか。

**答** 町長 遊休農地整備計画の事業推進はどうするのか。農地流動については相談は無く、今回の事業は知らなかった、今後は地区内、町内の農家に流動するよう行政指導する。

**問** 五ヶ山ダム事業計画で、水源地域対策特別措置法に基づく振興事業の進捗状況は、また、最終年度の見直しは、事業費ベースでの進捗率はどの様になっているのか。

**答** 企画課長 事業の進捗は29事業中、完了12事業、未着工6事業で事業費ベースでは43%、平成29年度までで終わる予定である。

**問** 総合文化センター予算（水特外）はいくらか。

**答** 企画課長 事業の進捗は29事業中、完了12事業、未着工6事業で事業費ベースでは43%、平成29年度までで終わる予定である。

**問** 総合文化センター予算（水特外）はいくらか。

**答** 企画課長 事業の進捗は29事業中、完了12事業、未着工6事業で事業費ベースでは43%、平成29年度までで終わる予定である。

**問** カントリー建設計画は今年度より事業計画が話し合われている。カントリーの建設場所、農家負担、固定経費（10アール当たり1

**答** 農林課長 町のイスセンターは建設後30年から37年と大変古く更新の時期が来ている。

**問** JAが施設の事業者で、農家と十分話し合い、方向性を見つけて欲しい。町としても今後の動向を見て推進していく。また、現段階での助成

**答** 学校教育部長 電子黒板導入は、子供達がみんなで遊び心を持ちながら、楽しく学ぶ、勉強の道具として利用している。

**問** また、今年度に古くなったパソコンをタブレット端末タイプに変更する計画である。

**答** 授業で日常化するには、大変かと思われるが、先生方と協議し努力する。



▲電子黒板授業風景（三田川中学校）



▲電子黒板授業風景（東育振中学校）

は、全国、佐賀県内の状況、実証校の成果等検証し、1人1台のタブレット端末機導入など、財政が許す限りICT化に向けて努力をしていく。

# 鳥ノ隈地区東北部 遊休地の利用に区画整理事業を

【企画課長】 諸問題が山積、慎重な調査研究が必要



中島 正晴 議員

**問** 鳥ノ隈地区東北部の遊休地の筆数、面積は、どれ位か。

**答** 企画課長 田畑、山林、雑種地、原野、宅地の合計は197筆、913603㎡である。

**問** 当該地区には、埋蔵文化財が点在しているが、どのような遺跡、史跡か。また、保存すべき重要文化財に値するの。

**答** 社会教育部長 平成22年3月作成の佐賀県遺跡地図では「鳥ノ隈遺跡、鳥ノ隈城塞遺跡、古代官道西海道肥前路」がある。

**問** 県内で官道跡の原形をとどめている鳥ノ隈地区は、奈良時代の辛上廃寺から太宰府へと続く「西海道」の官道跡として重要な遺構である。

**答** 企画課長 土地利用計画では、平成29年の人口目標を1万7千人としているが、民生活による自然増では目標達成できない。行政の協力な住宅対策が必要ではないか。

**問** 企画課長 土地利用計画では、平成29年の人口目標を1万7千人としているが、民生活による自然増では目標達成できない。行政の協力な住宅対策が必要ではないか。

**答** 企画課長 土地利用計画では、平成29年の人口目標を1万7千人としているが、民生活による自然増では目標達成できない。行政の協力な住宅対策が必要ではないか。

**問** 企画課長 土地利用計画では、平成29年の人口目標を1万7千人としているが、民生活による自然増では目標達成できない。行政の協力な住宅対策が必要ではないか。

**答** 企画課長 土地利用計画では、平成29年の人口目標を1万7千人としているが、民生活による自然増では目標達成できない。行政の協力な住宅対策が必要ではないか。



▲鳥ノ隈山林に原形をとどめている官道跡

## 立体交差による安全・渋滞対策を

**問** 新幹線西九州ルートは、在来線を利用したフリーゲージ運行であり、安全・渋滞対策が懸念されている。町内を分断しているJR長崎線に町道との立体交差を条件闘争（要望活動）をすべきではないか。

**答** 企画課長 町内には7箇所の踏切がある。新幹線開通後は1時間当たり1本の列車の増加が予定されており、踏切の遮断時間が長くなると予想される。

**問** 踏切の安全・渋滞対策として、鉄道の高架化等

**答** 町長 町の一体化、経済効果、安心・安心の町づくりの観点から必要であり同感だ。

**問** 史跡研究のため、国庫補助による先行調査はできないのか。

**答** 副町長 区画整理事業では、文化財調査は全額原因者負担となつており、慎重な調査研究が必要である。

**問** 鳥ノ隈地区地権者と区画整理組合設立に向け、推進する意志はあるのか。

**答** 町長 いま、提案即答しがたい。

**問** サンプラザ北側に立体交差の立地条件に合致している地点がある。新宮田→横田→萩原→吉田を結ぶ幹線町道を新設してはどうか。

**答** 町長 町の一体化、経済効果、安心・安心の町づくりの観点から必要であり同感だ。

# 発達段階を踏まえた道德教育を

【学校教育課長】教師が独自に作成した資料で行っている



多良 光英 議員

**問** 社会は混迷し、いろいろな犯罪もまだ多い。

目に見えて学力が低下していくことも気掛かりしかし、目に見えない学力の基礎となる心の教育が荒廃していく方がより深刻な問題。

**答** 発達段階を踏まえた、幼児児童に道德教育の推進を計るべき。保育園・幼稚園・小学校（低学・中学・高学年）・中学校での取り組みは、福祉課長 心身の健康の基礎を培い、人との関わりの中で、人

**答** 幼稚園長 異年齢児の交流を重視し、シブリング（兄弟体験）活動やペアリング活動（4歳児同士でペアを組む）で自ら学べるような教育を行っている。

**答** 学校教育課長 低学年では、挨拶などの基本的な生活習慣や社会生活上の決まりを身に付けることから始め、中学年では、集団や社会のきまりを守り、身近な人々と協力し、助け合う態度を身に付け、高学年では、法やきまりの意義を理解し、規範意識、自他の生命尊重等を順次



▲国の宝

学び、中学校では「社会への主体的な参画」、「日本人としての自覚」を身に付けるよう取り組みます。

特に低学年に関しては、絵・写真など電子黒板を利用し、また、テープサート（紙人形劇）を使った役割演技など、教師が独自に作成した資料で行っている。



▲隅切がなく入りづらい

**問** 教師が体罰に走らないような指導内容は、

**答** 学校教育課長 学校教育法第11条に「体罰を加えることはできない」きびしい指導の中に懲戒を加えることができるようになってきているが、懲戒についても体罰に該当することもある。参考事例を全教職員で周知し、そういった認識のもと教育活動を行うよう全教職員に指導している。

# いつ行動に移すのか いまだしょ

**問** 田手団地から国道34号に出る際朝夕にかかわらず昼間の時間帯でも、かなり渋滞し、非常に危険である。

**答** 総務課長 場所的に坂道であるという懸念はあるが、神埼警察署と協議していきたい。



田手団地から34号へ出る所（渋滞であり、大変危険な場所）

**答** 町長 信号機設置には相当な時間がかかる事例もあり難しさもあるが、要望を重ねていきたい。

**答** 福祉課長 地区の「わ」の役員さん、お願いしたい。

示す。

**問** 町立保育園の民営化について

**答** 行政改革委員会において、町立保育園の民営化について答申をされたが、今だに何も進展がない、どのように考えているのか。

**答** 町長 民営化については、先々はすべきであると思うが、今国の方針も色々変わってきている。幼稚園、保育園と一緒にして、こども園の問題などがあるので、タイミングを見る必要があると思う。

**問** 地区によつては民生委員がいなく、他の地区との兼務になっているところもある。そういった地区は、区長・地区の役員等で、独居老人の見守りをする考えは、

**答** 町長 スピードアップするように指

# 増加する独居老人世帯に対する町の対応は

## 【福祉課長】民生委員を中心に地区の“わ”老人クラブ等により見守って行く



伊東 和孝 議員

**問** 平成25年4月1日現在、本町の65歳以上の人口は、3348人になっている。

**答** 福祉課長 住民台帳によると、539世帯であるが、民生委員の活動記録によると、333世帯となっている。

**問** 高齢化、核家族化が進み、増々、独居老人世帯が増えると思うが、町は今後どのような対応を考えているか。

**答** 福祉課長 民生委員による訪問活動や配食サービス、老人クラブの友愛ヘルプ事業による訪問活動、地区のわ等による健康状態、生活状況の把握をしている。また、介護認定を受け



▲増加する高齢者

**問** 病気や障害を持つつ独居老人に対して、緊急通報システムを設置しているが、現在の利用状況は、

**答** 福祉課長 平成25年5月末現在、113台設置している。利用状況は、23年度42件、24年度51件である。

**問** 高齢者が増加する事により、地区の民生委員の業務も増えていると聞くが、本町には何名おられるのか、また増員は出来ないか。

**答** 福祉課長 民生委員、児童委員33名と主任児童委員2名、合計35名であり、厚生労働省の委嘱を受けた委員であり、本町の世帯数に対して定数が決まっているため、町単独で増す事は出来ない。

**問** 地区によつては民生委員がいなく、他の地区との兼務になっているところもある。そういった地区は、区長・地区の役員等で、独居老人の見守りをする考えは、

# 高齢者支援の二環として

## 介護施設誘置の考えは

### 〔町長〕グループホームなどの小規模施設は今後検討



中島 哲夫 議員

「訪問看護」「通所介護施設での「デイサービス」老人保健施設や医療機関での「通所リハビリテーション（デイケア）」などがある。

**問** 65歳以上の高齢者人口は過去最高の3000万人に達した、4人に1人が高齢者、本町も今後高齢化が進んでゆ

**問** 本町の要支援者、要介護者数、介護サービスの利用状況、経費はどの様になっているのか。

**答** 福祉課長 平成25年4月末現在介護認定者数は要支援1から要介護5までの方は614名、ヘルパーによる「訪問介護」「介護士、看護師による「入浴介護」で「デイサービス利用」「通所介護」等の居宅介護サービスの利用者数、経費等は年度別にみると次のようになっている。

居宅介護サービスの利用状況

| 年 度    | 延件数    | 前年度比   | 金 額       | 前年比    |
|--------|--------|--------|-----------|--------|
| 平成21年度 | 3,947件 | 112.6% | 282,976千円 | 110.8% |
| 平成22年度 | 4,340件 | 109.9% | 292,477千円 | 103.3% |
| 平成23年度 | 4,434件 | 102.1% | 307,806千円 | 105.2% |
| 平成24年度 | 5,021件 | 113.2% | 333,509千円 | 108.3% |

**答** 町長 高齢者人口が増えている中、全国的に介護施設が不足しているのは充分承知している。佐賀中部広域の会議の中でもそのような意見を述べている。大型施設誘置は現在無理としてもグループホームのような小規模の施設は検討してゆく必要がある。

**問** 全国的には特別養護老人ホームへの入所待ちが約42万人もいるとのこと1施設で500人待ちも当たり前の状況の中で介護施設が不足している状況だ。

**答** 町長 高齢者人口が増えている中、全国的に介護施設が不足しているのは充分承知している。佐賀中部広域の会議の中でもそのような意見を述べている。大型施設誘置は現在無理としてもグループホームのような小規模の施設は検討してゆく必要がある。

**問** 本町の商業活動は主に目達原地区、吉田地区、中副地区で小売業を中心として展開して来たが空き店舗が多くなくなった様だが状況は。



▲国営吉野ヶ里歴史公園

**問** 本町の34号沿いには飲食店、スーパーなど大盛況、他市町村の来客も多い。この集客力を本町の観光に結びつけられないか。

**答** 在商工会の会員ではないが今後加入促進に努め関係団体とも協議しながら活性化につなげていく。

# 随意契約の工事・物品・委託等は極力、地元の業者に発注できないか

## 〔町長〕できるだけ、地元を活用するような配慮をしていく



馬場 茂 議員

**問** 随伴範囲の物品・委託等は極力地元の業者に発注できないか、町内外業者への発注基準はどのように判断されているか。

**答** 財政課長 明確な基準の設定は無いが、町内業者の育成、地元経済の活性化、雇用の維持を図る目的で事業ごとに配慮している。

**問** 全体の発注件数に対して町内業者への発注率はどれくらいか。

**答** 財政課長 平成24年度は、物品類が発注額1億1020万円に対して町内業者へ45.1%、件数では3764件に対して63.5%、委託料では4億8987万円に対して66.1%、件数では941件に対して23.2%工



▲商工業の活性化の取組み

**問** この数字から見るともともと町内に出せるのではないか。特に発注状況の資料を見ると、学校関係に町外業者に片寄った発注がされているが何故か。

**答** 財政課長 業種によつては専門的なことから、町内業者だけでは無理な面もあるが、物品類はできるだけ町内にと配慮している。

**問** 町長 学校関係は発注状況を把握しながら、学校教育課より

**答** 町長 学校関係は発注状況を把握しながら、学校教育課より

**問** 指導をさせ、できるだけ地元を活用するような配慮をしていく。

**答** 学校教育課長 昨年の中学生に

**問** 昨年の中学生に

**答** 学校教育課長 昨年の中学生に

**問** 昨年の中学生に

**答** 学校教育課長 昨年の中学生に

**問** 独自のイベントはなかったが、吉野ヶ里歴史公園では様々なイベントが企画され多くの人でにぎわった。

**答** 町長 5月5日行われた第39回軽トラ市には過去最高の16000人の来客があった。

**問** 温浴施設山茶花の湯でも来客数、売上とも前年度を上回った。

**答** 町長 本町の商業活動は主に目達原地区、吉田地区、中副地区で小売業を中心として展開して来たが空き店舗が多くなくなった様だが状況は。

**問** 本町の商業活動は主に目達原地区、吉田地区、中副地区で小売業を中心として展開して来たが空き店舗が多くなくなった様だが状況は。

**答** 町長 5月5日行われた第39回軽トラ市には過去最高の16000人の来客があった。

**問** 温浴施設山茶花の湯でも来客数、売上とも前年度を上回った。

**答** 町長 本町の商業活動は主に目達原地区、吉田地区、中副地区で小売業を中心として展開して来たが空き店舗が多くなくなった様だが状況は。

**問** 本町の商業活動は主に目達原地区、吉田地区、中副地区で小売業を中心として展開して来たが空き店舗が多くなくなった様だが状況は。

**答** 町長 5月5日行われた第39回軽トラ市には過去最高の16000人の来客があった。

**問** 温浴施設山茶花の湯でも来客数、売上とも前年度を上回った。

**答** 町長 本町の商業活動は主に目達原地区、吉田地区、中副地区で小売業を中心として展開して来たが空き店舗が多くなくなった様だが状況は。

**問** 本町の商業活動は主に目達原地区、吉田地区、中副地区で小売業を中心として展開して来たが空き店舗が多くなくなった様だが状況は。

**答** 町長 5月5日行われた第39回軽トラ市には過去最高の16000人の来客があった。

**問** 温浴施設山茶花の湯でも来客数、売上とも前年度を上回った。

**答** 町長 本町の商業活動は主に目達原地区、吉田地区、中副地区で小売業を中心として展開して来たが空き店舗が多くなくなった様だが状況は。

**問** 本町の商業活動は主に目達原地区、吉田地区、中副地区で小売業を中心として展開して来たが空き店舗が多くなくなった様だが状況は。

**答** 町長 5月5日行われた第39回軽トラ市には過去最高の16000人の来客があった。

**問** 温浴施設山茶花の湯でも来客数、売上とも前年度を上回った。



▲犬の糞害防止看板

**問** 町中ではよく処

**答** 町中ではよく処

**問** 町中ではよく処

**答** 町中ではよく処

**問** 町中ではよく処

**答** 町中ではよく処



# 大丈夫、学校給食の食物アレルギー対策は

【学校教育課長】誤配膳がないよう複数体制で確認



古川 勲 議員

問 昨年12月東京都の小学校で女兒が給食を食べた後、ショック症状を起こして死亡した事故があった。

答 本町の小中学校の食物アレルギーの現状はどうか。

学校教育課長 三田川小は16名で8品目で2.8%、東脊振小は15名21品目3.2%、三田川中は5名5品目2%、東脊振中は10名12品目4.5%となっており、合計46名で平均3%の生徒に食物アレルギーがある。毎年度初めに給食に関

する「食物アレルギー除去食」希望者や保健調査で確認している。

問 アレルギーのある子の給食は、原因食材を除いた「除去食」になる。給食センターでの大規模な配食では対応が難しいと思うが。

答 学校教育課長 年組氏名を書いた除去食をクッキングセンターが配食、担当が配膳時に再確認している。

問 短時間で複数の臓器に症状が出るアナフィラキシーの緩和に有効で、常時携帯できる自己注射薬「エピペン」を所持している児童はいるのか。

答 学校教育課長 1名いる。アナフィラキシーの既往歴がある子は2名いる。うち1名は保

護者と話し合い弁持参をしている。

問 アレルギーを発症した場合、子どもの状態観察と記録、医療機関や保護者への連絡など役割分担を明確にし、予行演習などすべきと思うが。

答 学校教育課長 国などのマニュアル対応など今後協議をしていく。

問 教育長 食物アレルギー問題について知識不足な面がある、今年度より関係者の勉強会で知識を深めていく。

問 町におけるがんの発病の現状は。保健課長 肝臓がん、肺がんが常に上位、続いて胃がん、大腸

がんとなっている。

問 がん検診の受診率の現状はどうなのか、また結果は。保健課長 胃がん、肺がん検診は減少傾向、大腸がんは微減、子宮頸がん、乳がん検診は増加傾向にある。

問 検診結果がん発見者数は、22年3人、23年5人、24年10人となっている。

問 健康長 寿の柱の一つ「週5日以上歩く」の実践のため、モデルコースを設置する考え



▲楽しい学校給食

はないのか。

答 社会教育課長 歩くことは健康づくりの基本であるので、安全に安心して歩くモデルコースの選定を含め、整備について関係機関と連携して推進していく。

問 町民の健康課題や健康格差をどう捉えているのか。

答 保健課長 糖尿病の正常高値及び境界領域、脂質関係、軽症高血圧が県平均値より高いので、発病予防、重症化予

防のため特定保健指導の強化を図る。また、健康格差縮小のため、国保特定健診の無料、がん検診の低い料金設定などを実施している。

問 食べ残しをなくす「完食運動」を推進する考えはあるのか。

答 保健課長 野菜を中心とした適正カロリー「完食運動」について議論していく。

問 教育長 正しい知識をつける、心を育てることが食育と考える。これからは、家庭との連携が重要となる。

小型家電のリサイクル

問 4月1日小型家電リサイクル法が施行、収集と再資源化にどう取り組むのか。

答 環境課長 脊振共同塵芥処理組合の構成市町で回収システムや小型家電の回収品目について検討している段階である。

# 五ヶ山ダムの中間残地は、どうなったのか

【町長】福岡県へ買収するように提言している



古川 輝英 議員

問 今年2月、小川内地区において、国道385号と県道早良・中原線の付け替え道路が完成し供用開始したが、道路とダム湖の未買収地である中間残地は、どのようになっているか。

答 企画課長 中間残地は、民有地であり関係者による補償交渉委員会福岡県へ買収の要望・交渉が行われていたが、買収は困難と回答がなされた。

問 町長 地元の意向を含みダム湖周辺整備会議の折にも環境・水質保全を守るために福岡県へ買収するように提言している。

答 企画課長 全体で6.6haで佐賀県



▲着々と進む五ヶ山ダム

問 周辺整備計画に、調整を行うのか。

答 企画課長 重復する事業として「文化財資料センター」があり、那珂川町と合同で展示できるよう協議等を行う。

問 2級町道箱川上分・曾根線は、幅員が狭く支障をきたしているが町長期計画の30年以降の計画となっている。早期に整備を行うべきではないか。

## ダム周辺の振興策は

問 企画課長 湖畔関係事業は、周辺資源を活用した拠点、町及び佐賀県の情報発信拠点として、国道385号の長谷大橋南側附近に検討しているが、個人所有地であるため来年度以降、用地交渉に着手していきたい。

問 周辺整備計画に、調整を行うのか。

答 企画課長 重復する事業として「文化財資料センター」があり、那珂川町と合同で展示できるよう協議等を行う。

問 2級町道箱川上分・曾根線は、幅員が狭く支障をきたしているが町長期計画の30年以降の計画となっている。早期に整備を行うべきではないか。

答 建設課長 財源が確保できる事業を優先して取り組んでおり、その他の路線は、緊急性がない限り、後年度に実施する。

## 蛤水路記念碑周辺の整備は

問 記念碑周辺に昔みたいな調整池を復活させる考えは。この事業をダム振興策で行なうのは。

答 企画課長 現地は、国有林で、管理者である佐賀森林管理署と協議が必要である。調整池復活を念頭におき水源地域振興策のひとつとして考えたい。



▲町の道路マスタープラン

問 旧東脊振村では、環状道路の計画があったが、今後、町内を循環する環状道路の整備を行い利便性を図るべきと思うが、このための新規道路の計画はあるのか。

答 建設課長 計画については、新規道路も含め調査研究を行い、効果があれば、今後の参考にしたい。

問 交通安全施設の点検について。

答 交通安全施設の点検について。

# 隣接町では、保育園の民間委託が着実に進んでいるが、町は本当にやる気があるのか

【町長】 民営化検討委員会の提言を受け早くしていく



立石 良雄 議員

## 町立保育園の民営化について

**問** 保育園の民営化については、平成22年6月から、何回も質問しているが、町当局の姿勢は先に進めようとする姿勢が全く見えてこない。

民間委託は、町の財政を立て直すばかりでなく、保育に関しては、幼児教育の原点や保育サービスを提供に委託しているものである。隣接町では、民間委託が進んでいるが、吉野ヶ里町には見えてこ

ない。本当に民営化をやる気があるなら直ちに決断、実行し、民営化にかかる具体的なハードル対策については、保育園の公営と民間のメリット、デメリットの協議を町民や保護者の皆さんが納得されるまで説明し、なお、車社会に対応できない保育園駐車場であれば、その場で建替えようという考えは捨てた方がよい。

安全で道路アクセスがよい候補地を探して、将来の保育園の在り方を含め、ソフト面とハード面の両面から考え、候補地を決定し、公益法人が建築の補助を受け、建替えることを条件にプロポーザル方式で実施すればよい。なお、正規職員、臨時職員の採用条件も入れるべきである。

この不法建築物の撤去について、従前から地域住民との対



▲吉野ヶ里町立保育園

裁判に掛けるため、弁護士への着手金を補正予算で確保しながら、その後、裁判について何も起こさず、予算を流し、行政に誠意や執行能力が無ければかりか議会無視も甚だしい。

賞書を吉野ヶ里町、副町長と建設課長

**答** 町長 委員会の提言を受け、早くしていく。

**不法建築物について**

話を語り、公共事業協力者でもある本人と充分協議し、速やかに撤去して頂くよう行政側に強く要請し、一般質問でも訴えて来た。しかし、町行政は、何ら解決の糸口さえ見出していない。

裁判に掛けるため、弁護士への着手金を補正予算で確保しながら、その後、裁判について何も起こさず、予算を流し、行政に誠意や執行能力が無ければかりか議会無視も甚だしい。

賞書を吉野ヶ里町、副町長と建設課長

が双方の公印を押印し旧道に隣接する裏地の所有者に提出している事については、予算が伴う約束的な覚書なるものを議会に隠している。

この件は、平成24年10月の契約期間が過ぎても、予算は執行しない、町行政が自ら議会にも諮らない。賞書を交わした相手方には何ら報告もしない。町行政は、判断力、決断力、実行力に欠けているとしか言えない。

ではなく、長いスパンでどれだけの一般財源で済むかを考えることが大事である。それが町益、民益であり町民の負担に配慮することである。町民からすれば早く葬祭公園に加入し、安価で葬祭が済むことであり、決して、きれいな施設でなければいけないとは望んではない。三養基西部葬祭組合「しんざき苑」は、平成7年度に竣工、18年経過しているため、火葬炉やこれ以外の建設補修が必要と言うが、18年間の施設の減価償却はどう計算したのか、それを計算もせずして平成7年度の竣工費を単純に人口で割り、加入負担金と比較していないのか。

**答** 企画課長 減価償却については、一億円、算定方法は、固定資産評価基準でしている。

その他の質問

●町の農業再生について。●総合文化センターアンケート調査について。

**問** 葬祭公園について

て、建設事業にかかる費用負担計算は施設の耐用年数を考え、借入金金の償還が済む時点まで計算し、税金である、一般財源を負担しなければならぬのかを計算し、比較すべきである。同じ施設を建設する場合に、どれだけの補助金をもらい、どれだけの起債をするか、

**答** 町長 基本的には反対である。今後国の動向を見ながら取り組んでいく。

**問** 吉野ヶ里町TP P対策（農業部門）①土地利用型農業について、我が町は集落営農が整備され、米、麦、大豆のローテーションによる機械化が確立されているが、その対策は。

**答** 農林課長 平成24年度国補正予算による「大豆、麦等生産体制緊急整備」の機械リース購入について要望調査があり現在取り組んでいる。総事業費5591万3千円で助成金は3249万5千円である。

**問** 強い農業づくり補助金の利用は、前年度まではリースセンターの修理等は使用できなかったが、今年からは使用できる様になった。基本はカントリーであるが、この補助金を利用して北部、南部にリースセンターの集約も検討しているのか。

**答** 建設課長 今年度は東脊振中学校か

**答** 農林課長 共同乾燥施設で再編利用の取り組みを実施する場合合は利用できる。三田川リースセンターで計画がなされている総合事業費8千万円、交付金3955万円となる。

**問** 農業外で医療、保険、共済等の対策は。

**答** 農林課長 農業の問題だけが取り上げられているが、私達が利用している公的医療保険制度も、規則緩和により崩壊する懸念がある。平等に医療を受ける事ができなくなるかもしれない。今後の情報を注視し、国県に対策を求めている。だいたい。

## 町内県道の改良と今後の対策は

**問** 佐賀川久保鳥栖線の改良について近隣の他の市町は改良が進んでいるが、本町の改良はどうか。

**答** 建設課長 今年度は東脊振中学校か



▲途中で途切れている県道吉野ヶ里公園線

**問** 吉野ヶ里公園線の改良は、吉野ヶ

現在、計画時期については未定との事である。

里公園駅北までは改良されているが、あとの計画はどうなっているか。

**答** 建設課長 国道385号交差点から公園北交差点までの区間は、改良済みである。公園北交差点から萩原經由国道34号久留米分岐交差点まで、県道に認定されているが、一部区間で地元との調整がつかず途切れている。

# 町長はTPPに対しどう考えているのか？

【町長】 基本的には、反対である



手塚 隆美 議員

**問** 吉野ヶ里町TP P対策は。

**答** 農林課長 安倍総理は、施政方針演説において「TPPについては『聖域なき関税撤廃』は前提ではない事を、オバマ大統領と確認した。今後、政府の責任において、交渉参加について判断する」と述べられている。また、農業においてはあらゆる努力によつて日本の「農」を守り「食」を守ることを約束され、若者が希望を持てる「強い農業」を作り上げると表明されている。我が町もこれ等を注視し、今後の動向を見て取り組んでいく。

**問** 町長はTPPに

対しどう考えているのか。古川知事は反対を表明されているが。

は東脊振中学校か